

所属 心理学部		職名 准教授		氏名 平島 太郎		学位 修士（心理学）		兼任している研究科 無し	
研究分野 心理学およびその関連分野				研究分野のキーワード 対人関係、集団、態度と行動					
学歴									
2010年03月		名古屋大学教育学部心理発達科学科 卒業 学士（教育学）							
2012年03月		名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程 修了 修士（心理学）							
2015年03月		名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程 単位取得満期退学							
職歴									
2015年04月		名古屋大学大学院教育発達科学研究科心理発達科学専攻 博士研究員 (技術補佐員)							
2017年04月		愛知淑徳大学心理学部心理学科 講師							
2020年04月		愛知淑徳大学心理学部心理学科 准教授							
2026年04月		愛知淑徳大学大学院心理医療科学研究科 兼任							
研究活動									
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称		単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称		編者・著者名(共著の場合のみ記入)		該当箇所・該当頁数	
著書(CD・DVD等を含む)									
学術論文									
Generalized trust and social selection process		共著	2021年05月	Frontiers in Communication 6 88		Igarashi, T., & Hirashima, T.		共同研究につき本人担当部分抽出不可能	
Is mentalizing essential to predict human network size? Reexamining the Social Brain Hypothesis from a social network perspective		共著	2022年10月	Letters on Evolutionary Behavioral Science 13 2		Hirashima, Taro & Igarashi, Tasuku		共同研究につき本人担当部分抽出不可能	
愛知淑徳大学心理学部データベースの作成		共著	2023年03月	愛知淑徳大学心理学部 愛知淑徳大学論集—心理学部篇— 13		松尾 貴司・蒲谷 慎介・平島 太郎・丹藤 克也・吉崎 一人		共同研究につき本人担当部分抽出不可能	
The effects of sleep deprivation on interoception accuracy measured using a heartbeat-counting task		共著	2026年04月	Sleep and Biological Rhythms		Asaoka, S., Nishimura, R., Hiraga, S., Sato, R., Nakazawa, R., & Hirashima, T.		共同研究につき本人担当部分抽出不可能	
学会発表									
ヒト集団サイズの認知的上限としてのダンバー数——Dunbar（1992）の再分析——		単独発表	2021年08月	日本社会心理学会第62回大会(東京・帝京大学)					
Task-switching ability and community switching		共同発表	2022年07月	The XLII Social Networks Conference of the International Network for Social Network Analysis (INSNA)(Cairns)					
メンタライジングと社会的ネットワークサイズの関連——Imposing Memory Taskを用いた予備的検討——		共同発表	2022年09月	日本心理学会第86回大会(東京・日本大学)					
孤独感と社会的空想——経験サンプリング法による検討——		共同発表	2022年09月	日本社会心理学会第62回大会(京都・京都橘大学)					
オンライン上での他者の存在が脅威場面における認知機能維持に与える影響——情動ストループ課題を用いた検討——		共同発表	2023年05月	日本感情心理学会第31回大会(松山市立子規記念博物館、公立共済やすらぎの宿にぎたつ会館、人間環境大学松山道後キャンパス)					
オンライン上での他者の存在が脅威場面における認知機能維持に与える影響——情動ストループ課題を用いた検討——		共同発表	2023年05月	日本感情心理学会第31回大会(公立共済やすらぎの宿にぎたつ会館)					

ネットワーキングの動機づけと社会的ネットワーク・サイズの関連に関する探索的検討	単独発表	2023年06月	東海心理学会第72回大会(愛知淑徳大学)		
The power of one-sided relationship: Mitigating loneliness through parasocial relationships with real and virtual figures	共同発表	2023年07月	Society for Ambulatory Assessment Conference 2023(Amsterdam)		
メンタライジングとコミュニティ所属——パフォーマンス測定によるメンタライジング指標を用いた検討——	共同発表	2023年09月	日本社会心理学会第64回大会(上智大学)		
日本人用非言語的の手がかりに関する知識テスト (TONCK-II for J) の作成 (2)——社会心理学の知識および解読の正確さとの関連——	共同発表	2023年09月	日本社会心理学会第64回大会(上智大学)		
最小相互作用を含むパーソナルネットワークと主観的幸福感との関連——最小相互作用の能動性・受動性に着目した探索的検討——	共同発表	2024年08月	日本社会心理学会第65回大会(東京・日本大学文理学部)		
認知的再評価と表出抑制が生み出すネットワークのダイナミックス——縦断データによる検討——	共同発表	2024年08月	日本社会心理学会第65回大会(東京・日本大学文理学部)		
日本語版Imposing Memory Task (I MT-J) の開発 (3) ——項目タイプと次数を再分類した誤答率の分析——	単独発表	2024年09月	日本心理学会第88回大会(熊本・熊本城ホール)		
孤独感はネットワーキング行動を促進するのか——確率的アクター志向モデルによる縦断的検討——	共同発表	2024年09月	日本心理学会第88回大会(熊本・熊本城ホール)		
断眠が内受容感覚に与える影響——心拍カウント課題を用いた実験的検討——	共同発表	2025年05月	日本生理心理学会第43回大会(福井・仁愛大学)		
図形評価に与える他者表情の影響は眠気の状態によって異なるか？	共同発表	2025年06月	日本睡眠学会第49回定期学術集会(広島・広島大学霞キャンパス)		
孤独に対する他者信念の推測——横断ネットワークデータによる検討——	共同発表	2025年09月	日本社会心理学会第66回大会(東京・東京大学)		
「集まる場所」と最小相互作用——都道府県レベルの社会生態学的指標と最小相互作用との関連——	単独発表	2025年09月	日本社会心理学会第66回大会(東京・東京大学)		
受動的な最小相互作用と主観的幸福感——事前登録による検証——	共同発表	2025年09月	日本心理学会第89回大会(仙台・東北学院大学)		
能動的・受動的な最小相互作用尺度の作成——因子的妥当性の検証——	共同発表	2025年10月	日本パーソナリティ心理学会第34回大会(長野・信州大学松本キャンパス)		
作品・制作等					
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
2009年03月	名古屋大学総長顕彰 (学修への取り組み部門)				
2013年02月	東海心理学会第60回大会優秀大会発表賞				
2015年01月	日本社会心理学会平成26年度若手研究者奨励賞				
2015年05月	日本学生支援機構 特に優れた業績による返還免除 (半額免除)				

2020年10月	公益社団法人日本心理学会2020年度学術大会優秀発表賞	
2024年12月	公益社団法人日本心理学会2024年度学術大会優秀発表賞	
所属学会		
2007年05月 ～ 現在	東海心理学会	2024年06月 ～ 現在 理事
2010年04月 ～ 現在	日本社会心理学会	
2011年04月 ～ 2015年03月	Society for Personality and Social Psychology	
2012年04月 ～ 現在	日本グループ・ダイナミックス学会	
2014年04月 ～ 2015年08月	Association for Psychological Science	
2014年04月 ～ 現在	日本心理学会	2023年10月 ～ 2025年09月 認定心理士の会東海支部 幹事 2025年10月 ～ 現在 認定心理士の会東海支部 運営委員
2015年08月 ～ 現在	日本行動計量学会	
2025年04月 ～ 現在	日本パーソナリティ心理学会	2026年04月 ～ 現在 編集委員
社会活動		
2019年04月01日 ～ 2025年03月31日	文部科学省科学研究費補助金（基盤研究C（一般））研究分担者「あなたがいるから頑張れる：社会関係が脅威場面での高次脳機能に及ぼす好影響の解明」	
2021年04月 ～ 2022年03月	愛知淑徳大学研究助成（研究代表者）「『最低限の相互作用』に関するウェブ調査による実態の把握」	
2021年04月 ～ 2026年03月31日	文部科学省科学研究費補助金（基盤研究C（一般））研究代表者「個人の健康を支えるパーソナルネットワークの構造的基盤」（課題番号：21K02987）	
2021年04月 ～ 現在	文部科学省科学研究費補助金（基盤研究B（一般））研究分担者「『新しい生活様式』における孤立と孤独の再帰的構築プロセスの解明」	
2021年08月24日	愛知淑徳大学高校生のためのスタートアップ心理学講座 社会心理学（講師）	
2021年10月28日	愛知県立三好高等学校における模擬授業 講師	
2022年10月08日	愛知県立名古屋南高等学校における模擬授業 講師	
2023年04月 ～ 現在	文部科学省科学研究費補助金（基盤研究C（一般））研究分担者「集団成員の睡眠不足が集団パフォーマンスに与える影響」（23K02834）	
2023年06月30日	愛知県立中村高等学校における模擬授業 講師	
2023年08月25日	愛知淑徳大学高校生のためのスタートアップ心理学講座 社会心理学（講師）	
2023年11月13日	東邦高校 総合的な探求の時間 取材協力	
2024年05月29日	東邦高等学校 総合的な探求の時間 取材協力	
2024年09月30日	愛知県立知立高等学校における模擬授業 講師	
2025年04月01日 ～ 現在	文部科学省科学研究費補助金（基盤研究B（一般））研究分担者「ステレオタイプ伝染モデルによる高孤独者の孤立プロセスの解明」（25K00864）	
2025年04月01日 ～ 現在	文部科学省科学研究費補助金（基盤研究C）「高サイコパシー傾向者の選択的利他行動の社会的機能の検証」（25K06733）	
2025年07月10日	愛知淑徳高校見学会 学科説明（於 愛知淑徳大学）	
2025年08月26日	愛知淑徳大学高校生のためのスタートアップ心理学講座 社会心理学（講師）	
2026年04月01日 ～ 2027年03月31日	2026年度愛知淑徳大学研究助成 受動的な最小相互作用と精神的健康との関連：短期集中縦断調査による検討（26TT09）	
教育活動		
教育実践上の主な業績		年 月 日
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		概 要
「専門演習Ⅰ」における授業方法等の工夫	2017年04月 ～ 現在	ゼミ内メンバー向けのウェブサイトを作成した。ゼミの演習で必要となるテンプレートをダウンロードできるようにしたり、発表資料のアーカイブを行っている。
「ネットワークの社会心理学」という授業における授業方法等の工夫	2017年04月 ～ 現在	配布資料として書き込み式の詳細な講義ノートを作成した。テスト後に行った独自のアンケートでは「平時は、文字数が多すぎと思ったが、テスト勉強をする際には講義を再度受けているように感じた」など、学修に効果的であることがうかがえる。
「データ解析Ⅱ」という授業における授業方法等の工夫	2019年04月 ～ 現在	講義内で扱うデータとは異なるデータセットを用い、特定の研究目

		的に沿って、講義で扱った分析を行う自習課題を作成した。
データ解析に関する授業の学内者向けオンデマンド講義のウェブページ	2021年05月27日 ~ 現在	「データ解析II」（3次次前期）という講義をもとに、学内者向けにオンデマンドで講義内容を学習できるウェブページを作成し、公開した。 https://sites.google.com/view/hirat/class/dat2?pnavi
2 作成した教科書、教材、参考書		
Google フォームによるウェブアンケートの作成	2020年04月30日 ~ 現在	無料でウェブアンケートを作成できるGoogle フォームの使い方に関するマニュアルを改訂し、個人のウェブページで公開した。 https://sites.google.com/view/hirat/document/how2googleform
統計ソフト（SPSS）の操作解説動画	2020年04月30日 ~ 現在	統計ソフト（SPSS）の操作を解説する動画を作成し、全学に公開した。
「心理学研究法概論」の調査法に関するテキスト執筆	2020年09月 ~ 現在	約100ページからなるテキストを執筆した。
研究レポートの書き方（2021年度版）	2021年04月03日	編集：平島 太郎・加藤 公子・吉崎 一人・大久保 諒・蒲谷 横介・木村 ゆみ・坂田 陽子・成澤 元・浜本 真規子、印刷・製本：株式会社クイックス
研究レポートの書き方（2022年度版）	2022年04月03日	編集：平島 太郎・加藤 公子・吉崎 一人・石川 佳奈・大久保 諒・蒲谷 横介・木村 ゆみ・坂田 陽子・成澤 元、印刷・製本：株式会社クイックス
研究レポートの書き方（2023年度版）	2023年04月03日	編集：平島 太郎・加藤 公子・吉崎 一人・石川 佳奈・大久保 諒・蒲谷 横介・木村 ゆみ・坂田 陽子・成澤 元、印刷・製本：株式会社クイックス
研究レポートの書き方（2024年度版）	2024年04月03日	編集：平島 太郎・加藤 公子・吉崎 一人・石川 佳奈・浦邊 綾子・太田 直斗・蒲谷 横介・坂田 陽子・成澤 元・松尾 貴司、印刷・製本：株式会社クイックス
研究レポートの書き方（2025年度版）	2025年04月03日	編集：平島 太郎・加藤 公子・吉崎 一人・石川 佳奈・浦邊 綾子・太田 直斗・蒲谷 横介・坂田 陽子・成澤 元・松尾 貴司、印刷・製本：株式会社クイックス
研究レポートの書き方（2026年度版）	2026年04月03日	編集：平島 太郎・加藤 公子・吉崎 一人・石川 佳奈・浦邊 綾子・太田 直斗・蒲谷 横介・久保 南海子・郷 実保子・成澤 元、印刷・製本：株式会社クイックス
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
Teamsの講義利用に関する資料公開	2020年04月23日 ~ 現在	新型コロナへの対応として導入されたTeamsについて、講義運営における利用方法を体系的にまとめた資料を作成し、ウェブで公開した。 https://sites.google.com/view/hirat/document/how2teams
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
高大連携運営委員	2020年04月 ~ 2023年03月	
基幹科目運営委員会	2024年04月 ~ 2025年03月	
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
特許等		